
北海道浮魚ニュース

平成 29(2017)年度 7 号

2017 年 7 月 3 日

道総研 釧路水産試験場

ホームページ <http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/shigen/ukiuo/index.html>

◎サンマ漁海況見通し(対象:流し網漁船、平成 29 年 7 月)

北海道立総合研究機構水産研究本部釧路水産試験場が 7 月 1 日に「サンマ漁海況見通し(対象:流し網漁船、平成 29 年 7 月)」を発表しましたので、その内容をお知らせします。

海 況(現在の状況)

- 道東沖(北緯 42 度 00 分～北緯 43 度 30 分、東経 143 度 15 分～146 度 00 分)では、南からの暖水(表面水温 15°C)の張り出しは前年より弱く、北緯 41 度付近に位置した(図 1)。表面水温は前年より 2～3°C 程度低い。
- この時期のサンマの漁場の指標となる表面水温 13°C 前後の水温帯は、道東沖よりも南に分布した(図 1)。

漁 況(見通し)

- 調査船北辰丸の漁獲が前年同様に少ないこと(図 2)と三陸の定置網による 5～6 月の漁獲がないこと(図 3)から、三陸沿岸および沖合を北上して道東沖に来遊するサンマは少ないと考えられる。また、道東沖の表面水温の状況(図 1)から、初期漁場は道東沖南から沖合に形成されると考えられる。
- 調査で得られた魚体のサイズは、漁獲の主対象である特大魚・大型魚(体長 29cm 以上)が 57%で、中型魚・小型魚・ジャミ(体長 29cm 未満)は 43%であった(図 4)。

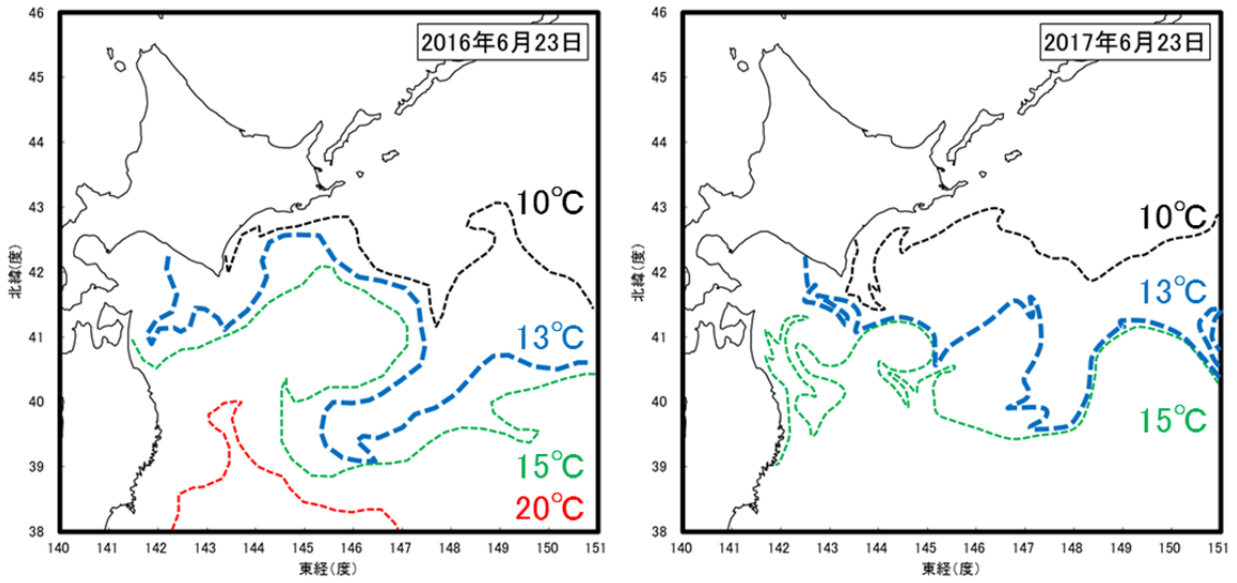


図1 6月23日の表面水温(左:2016年、右2017年、漁業情報サービスセンターの資料を改変)

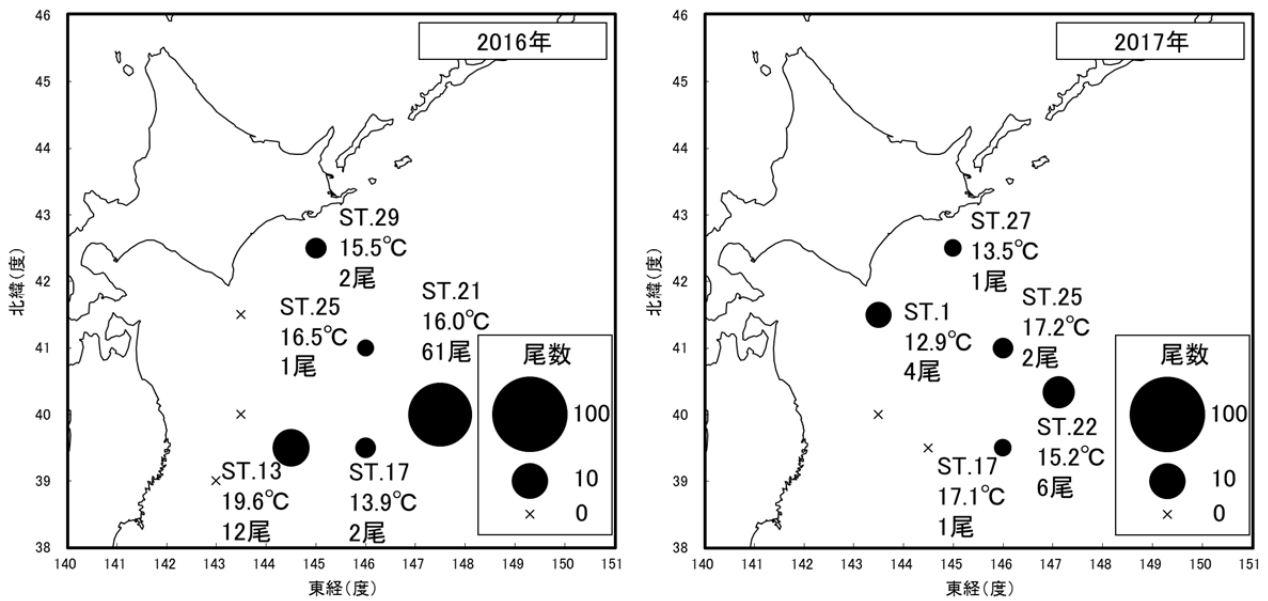


図2 北辰丸によるサンマの漁獲状況(左:2016年6月21~30日、右2017年6月20~29日)

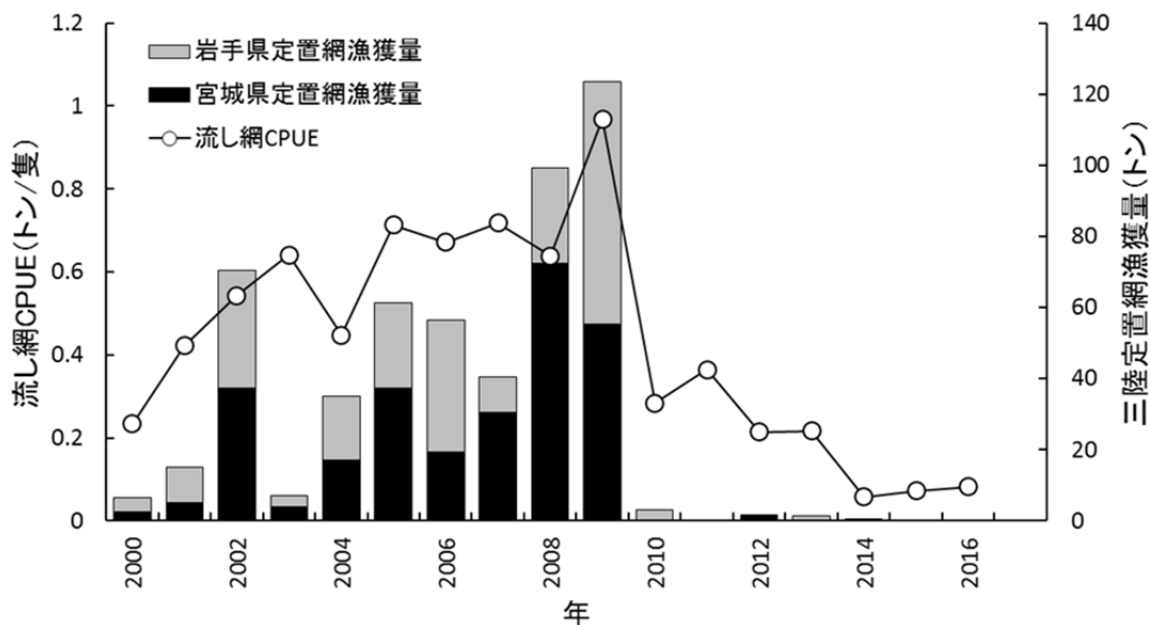


図3 流し網 CPUE と三陸定置網漁獲量の経年変化

流し網 CPUE と三陸定置網漁獲量は類似した変動傾向を示す

※流し網 CPUE(トン/隻)…流し網漁船が1日1隻あたりで漁獲した漁獲量(トン)

(道東小型さんま漁業協議会調べ)

※三陸定置網漁獲量…岩手県、宮城県で5～7月に漁獲された定置網の漁獲量(トン)

(岩手県水産技術センター、宮城県水産技術総合センター調べ、2017年は5～6月の暫定値)

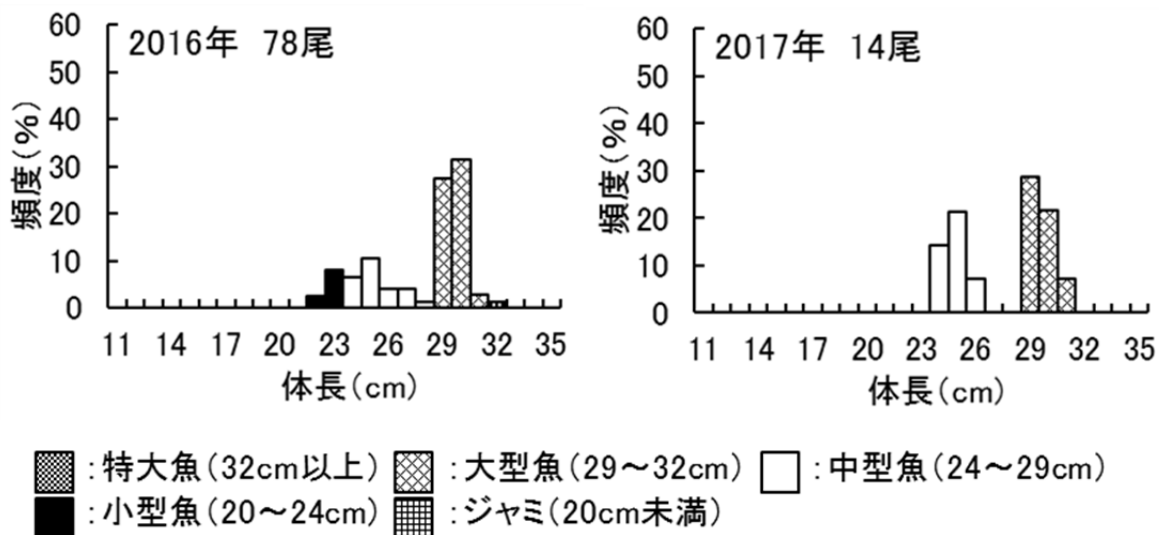


図4 北辰丸で漁獲したサンマの体長組成(左:2016年、右:2017年)